

2017/3/18



開園式

町ぐるみ「和木学園」 みんなが生徒、みんなが先生

3月18日（土）、町ぐるみ「和木学園」の開園式が開催され、

大勢の町民の方に来場いただき開園しました。

当日は、1980年代に漫才ブームで活躍された

B&Bの島田洋七さんをお呼びして

生涯学習についてお話しいただきました。





式典で米本学園長（町長）は

「この町は自分たちでつくる、活気づけるという

当事者意識をもっていただきたい。

和木学園の合言葉は「みんなが生徒、みんなが先生」です。これから、

学園がスタートしますが、学園を盛り上げるのは、みなさんです。

みなさんが、和木学園での活動を通して、

活力ある生活を送っていただきたいと思います。」とあいさつしました。



続いて、重岡教頭（教育長）が和木学園について説明しました。

重岡教頭は説明で「和木学園は、学校・家庭・地域の

教育機能の活性化を図り、心豊かなコミュニティづくりや

人づくり、郷土を愛する人づくりを目指します。



町全体が一つの学園という考え方をしますので、
町民の皆様は、全員が和木学園生ということです。

皆さんと一緒に、『緑の風薫る文化のまち和木町』
を支える生涯学習を推進してまいりたい」と述べました。



続いて、スペシャルゲストの島田洋七さんが
笑いありの人生経験豊富な講演をされました。

佐賀のがばいばあちゃんとのエピソードや広島の母への思いを語られながら
「人生は、健康であること、しゃべること、笑うことなど、自分から楽しむものである。」

と述べられ会場を笑いで包まれました。

